



フェローテックホールディングス<6890>、東洋刃物<5964>をTOBで子会社化



フェローテックホールディングスは3日、持ち分法適用関連会社の東洋刃物にTOB（株式公開買い付け）を行い、完全子会社化すると発表した。現在、東洋刃物株の33.24%を保有している。買付代金は最大21億5700万円。フェローテックは工業用刃物分野を強化し、主力の半導体装置関連、電子デバイスに続く中核事業に育てる狙い。東洋刃物はTOBに賛同している。

東洋刃物株の買付価格は1株につき2254円で、TOB公表前日の終値1876円に20.15%のプレミアムを加えた。買付予定数は95万7331株。買付予定数の下限は所有割合33.43%にあたる47万9400株で、既保有分と合わせ3分の2を超える水準に設定。

買付期間は6月6日～7月15日。決済の開始日は7月25日。公開買付代理人は三田証券（復代理人はマネックス証券）。

東洋刃物は工業用刃物の専門最大手。1925（大正14）年に本多光太郎博士の提唱により、東北帝国大学附属金属材料研究所（現東北大学金属材料研究所）の研究成果の工業化を目的として設立された経緯を持つ。1961年に東証2部に上場（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）した。